

安全データシート

Safety Data Sheet

管理番号 F1VR0508-01
作成 2008年 5月14日
改訂 2023年 4月 1日

磁性材MAFT3

1. 製品および会社情報

製品名 磁性材 MAFT3
会社名 メディカル・エイド株式会社
所在地 大阪府和泉市テクノステージ3-1-11
電話番号 0725-53-3270
FAX番号 0725-53-5337

2. 組成・成分情報

物質・混合物の区別
一般名 成形品
合金
成分および含有量

成分名	含有量 (重量%)	CAS No.	官報公示整理 番号(化審法)	PRTR法 政令号番号	労働安全衛生法 政令号番号※
鉄 Fe	76 - 89	7439-89-6	-	-	-
ケイ素 Si	6 - 10	7440-21-3	-	-	-
ニオブ Nb	3 - 7	7440-03-1	-	-	-
ホウ素 B	1 - 3	7440-42-8	-	-	-
銅 Cu	1 - 2	7440-50-8	-	-	別表第9の379

3. 危険有害性の要約

分類の名称 分類基準に該当しない
危険性 リボン端部が非常に鋭利なため、切創に注意が必要。
粉塵の発生する加工作業を伴う場合、目に炎症を引き起こす恐れがある。
有害性 知見なし
環境影響 知見なし

4. 応急措置

	薄く鋭利な状態であるので、いずれも無理な除去は避け、専門医の診察を受けること。
目に入った場合	無理に除去しようとせず、直ちに専門医の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	小片はピンセットなどで注意しながら取り除く。その後石鹸などでよく手洗いする。
吸入した場合	直ちに空気の新鮮な所へ移動し、安静にする。専門医の診察を受ける。
飲み込んだ場合	多量に飲み込んだ場合は、専門医の診察を受ける。

5. 火災時の措置

	自燃性はないが、薄いため延焼の恐れがあり、この場合は高温になることがある。溶解するほどの高温(融点:1160℃)では蒸発することがあり、一般に金属の蒸気は呼吸器に障害を与えます。 周辺火災の場合は、安全な場所へ移送する。 消火作業の際は保護めがね、呼吸用防護服等の防護服を着用し、風上から行う。消火水などが、下水・河川・海域などに流出しないように処置する。
消火方法	炭酸ガス・粉末または泡消火剤を使用する。
消火剤	水・炭酸ガス・泡など、周辺火災に用いる消火薬剤を使用できる。

6. 漏出時の措置

通常漏出することはないが、粉塵の発生する加工作業を伴う場合は、速やかに回収し、法令に従い廃棄する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱	取り扱い時は保護めがね、保護手袋を着用し、さらには肌を露出しないよう長袖、長ズボンを着用することが望ましい。
保管	物理的なダメージや汚染に対して保護できる状態で保管すること。直射日光や高温多湿、腐食性雰囲気中は避ける。

8. 暴露および保護措置

許容濃度	日本産業衛生学会 鉄	1 mg / m ³	(酸化鉄として・時間加重平均値)
	による指針		
設備対策		粉塵が発生する加工作業を伴う場合、局所排気装置の設置が望ましい。	
保護具	呼吸用保護具	粉塵が発生する加工作業を伴う場合、着用が望ましい。	
	保護手袋	取り扱い時は切創対策用手袋を着用すること。	
	保護めがね	粉塵が発生する加工作業を伴う場合、着用が望ましい。	
	保護衣	粉塵が発生する加工作業を伴う場合、着用が望ましい。	

9. 物理的および化学的性質

外観	金属光沢色
におい	該当しない
沸点	—
融点	1160℃
爆発性	該当しない
揮発性	該当しない
蒸気圧	該当しない
比重	7.3
溶解度(水)	なし

10. 安定性および反応性

引火点	該当しない
発火点	該当しない
安定性	通常は安定している。
反応性	湿気や腐食性物質により、錆が発生するなど変質する。
避けるべき条件	該当しない
混触危険物質	該当しない
危険有害な分解生成物	該当しない

11. 有害性情報

急性毒性	鉄	経口	ラット	LD ₅₀	30g / kg
	ケイ素	経口	ラット	LD ₅₀	3.16g / kg
	ホウ素	経口	ラット	LD ₅₀	650mg / kg
慢性毒性	ケイ素	繰り返し吸入していると、肺に障害を引き起こす恐れがある。			
発がん性	知見なし				
変異原性	知見なし				
生殖毒性	知見なし				
感作性	知見なし				
刺激性	知見なし				
その他	知見なし				

12. 環境影響情報

分解性	知見なし
蓄積性	知見なし
生体毒性	知見なし
その他	知見なし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として、現地法令に従い処理する。
 鋼材であるため、スクラップとしてリサイクル可能であるが、
 本品は各種工業規格等に基づく製品ではないため、同一の鋼材へのリサイクルはできない。

14. 輸送上の注意

国連番号および国連分類

該当しない

運搬に際しては、転倒・落下・損傷のないように積込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 主な適用法令

労働安全衛生法

16. その他

記載内容は現時点で入手し得る資料・情報に基づいて作成しておりますが、記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常取り扱いを前提としたもので、特殊な取り扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。

記載内容は新しい知見や情報入手、法改正などにより改訂することがあります。